

平成29年5月11日
株式会社 中国銀行

TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行による API共通基盤構築プロジェクトの開始について

当行では「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」¹ 加盟行および共同出資会社のT&Iイノベーションセンター株式会社(取締役会長 森本 昌雄) 日本アイ・ビー・エム株式会社(取締役社長エリー・キーナン)と共同で、オープンAPI²に対応した「TSUBASA FinTech共通基盤」(以下、本基盤という)構築プロジェクトの検討を開始しましたので、お知らせいたします。本基盤は、TSUBASAアライアンス加盟行のみならず、幅広く金融機関にご利用いただけるよう、検討してまいります。

フィンテック企業等の外部事業者のみなさまが、本基盤の採用行との接続において、同一仕様のAPIを利用できるため、先進的な金融サービスの提供が期待できます。

さらに、当行が提供するスマートフォンアプリなどのサービスにおいても、本基盤を利用した機能拡張などにより、多くのお客さまに対して利便性の向上およびフィンテックを活用した新たな金融サービスの提供を図ってまいります。

1 フィンテックをはじめ、先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、当行、千葉銀行、第四銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

2 銀行提供のオープンAPI(Application Programming Interface)とは、外部事業者などが銀行システムへ安全に接続する仕組みで、お客さまは外部事業者提供サービスを利用する際に銀行への接続を同意する必要があります。

【スキーム図】



以上